

2020年度

学級要覧



奈良教育大学附属中学校 特別支援学級

学校所在地（本校・法蓮校舎）
〒630-8113 奈良市法蓮町2058-2
Tel 0742-26-1410 Fax 0742-26-1413

特別支援学級（高畑校舎）
〒630-8301 奈良市高畑町 奈良教育大学内
Tel 0742-27-1159 Fax 0742-27-9285

■教育の指標 — 奈良教育大学附属中学校の教育目的

- 一、真理を求め、平和を願い、しあわせな世の中を築く人間に。
- 一、科学と技術の基本を身につけ、すすんでものの本質をきわめる人間に。
- 一、自由と責任を重んじ、粘り強く現実を切り開く人間に。
- 一、みんなのいのちや願いを大切に、あい励まし合い助け合う人間に。
- 一、豊かなこころと、たくましいからだをもち、明るく健やかに生きる人間に。

■特別支援学級の目標 — 知的障害特別支援学級としての重点目標—

1. 健康と体力を増強し、運動機能を錬磨し、からだの多面的な発達を図る。
2. 美しいものやねうちのあるものに感動する心と、自然や人へのやさしさなど、人間的感情を豊かに育てる。
3. 言語と数・量・空間についての認識、自然や社会についての科学的認識など基礎学力の充実を図る。
4. 基本的生活習慣の確立を基礎に、集団自治能力と民主的徳の基本を育てる。
5. 生産に必要な技術の基本を習得し、労働の大切さを認識し、働く意欲を育てる。

■五組のめあて — 生徒集団がめざす目標—

- ・じょうぶなからだをつくろう。
- ・やさしいところをもとう。
- ・しっかりかんがえよう。
- ・なかまとちからをあわせよう。
- ・さいごまでがんばろう。

■特別支援学級の生徒について

対象は…次のすべてにあてはまる方です

- ・中学校第一学年に入学して**特別支援教育（知的障害）**を受けることを必要とする者。
- ・奈良市、生駒市、大和郡山市、天理市のいずれかに保護者と同居している者。
- ・単独通学が可能で、徒歩または公共交通機関を利用して通学時間が1時間以内の者。

■生徒数 各学年6名

通常学級は1~4組、特別支援学級は「5組」
1年5組:6名、2年5組:6名、3年5組:6名

■教員 4名

■学級の見学、説明会、体験学習について

次年度特別支援学級への入級をお考えの6年生の方は、1学期に開催される「見学説明会」に必ずご参加ください。入級に関わる教育相談や願書交付、入級選考などについてはその説明会にてお伝えします。
募集要項は、6月中旬に公示予定です。HPなどでご確認ください。

■サポートスクールについて

「附中5組ってどんな学級だろう?」「入級を考えるための参考に一度行ってみたいな」という方には、小学校5年生~参加できる参加型見学会、体験授業の「サポートスクール」の機会をご利用ください。(詳細はHPや案内チラシをご覧ください)

開催予定: 5月※、7月※、10月
※2020年度は中止します。

■アクセス



附属中学校特別支援学級は奈良教育大学内にあります。
JR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通バス「市内循環外回り」、「高畑町」下車、大学正門を入り徒歩約5分

自家用車での来校はご遠慮ください。

■お問い合わせ、お申し込みは…

特別支援学級（高畑校舎）
〒630-8301 奈良市高畑町 奈良教育大学内
Tel 0742-27-1159 Fax 0742-27-9285

■時間割

	月	火	水	木	金
	朝の会	朝の会 ランニング	朝の会	朝の会 ランニング	朝の会 ランニング
1	生活	音楽1G 体育2G	国語	工作 つくる	体育1G 音楽2G
2	国語	音楽1G 体育2G	国語	工作 つくる	体育1G 音楽2G
3	算数	算数	文化	全体 体育	美術 えがく
4	算数	家庭	文化	全体 体育	美術 えがく
連絡帳、昼食、歯みがき、お弁当うばこ洗い					
昼休み					
~	そうじ	そうじ	きがえ、 そうじなし	そうじ	そうじ
5	学活	総合	道徳	社会 りかしやか	理科 りかしやか
6	(※クラブ)	総合	生活	社会 りかしやか	理科 りかしやか
帰りの会					

※「英語」は国語の時間に取り組んでいます。
 ※クラブは月に1~2回程度、5組独自のクラブをします。
 ※特別支援学校学習指導要領を参考に教育課程を編成しています。

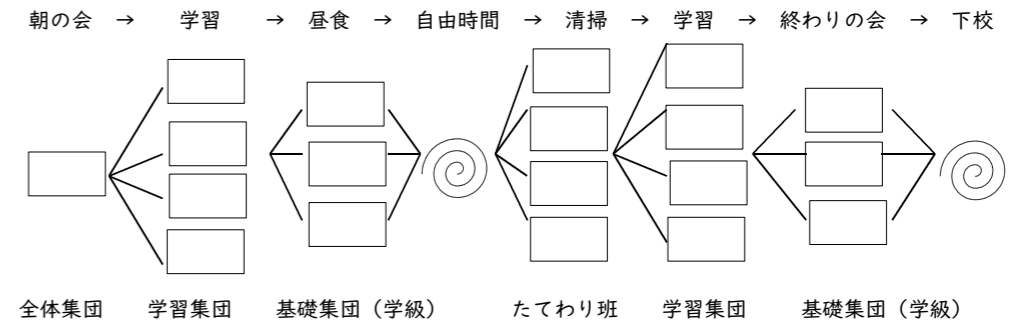
■通常学級（1~4組）との交流

・通常学級の校舎（本校）は奈良市法蓮町にあります。
 例えば、全校が集まる始業式や終業式、生徒総会やスポーツデー（体育大会）などの時、5組の生徒は、1~4組の「交流学級」に入ります。
 各学級の「交流委員」が一緒に活動する中心になってくれます。
 ・2、3学期には、1年生各学級との交流会にも取り組みます。
 例えば1年1組と全5組（1~3年）との交流会は、事前に実行委員を選出し、実行委員会で活動内容を企画立案し、当日の運営の中心になります。
 5組からも、4名の実行委員を選出し、放課後の実行委員会に参加します。



■集団での学習

・朝の会から学習集団等への移動は、生徒が自分の力で
行います。
 ・清掃や自由時間は生徒の自主的な活動となります。



■行事について

本校特別支援学級では、行事の意義・ねらいを次のようにとらえています。
 ・行事を通して、すぐれた文化遺産を豊かに継承し、正しく発展させる。
 ・行事は、日常の教育実践の総体が問われる総合的な教育活動の場である。
 ・行事は、年間の教育計画に節をつくり、子どもたちに見通しの力を育てる。
 ・行事へのとりくみは、子どもの集団を育て、自主・自立の力を高める。
 ・行事によっては、交流・共同教育の場として計画をすすめ、他の集団との友情・連帯を深める。
 ・行事は、子ども・保護者・教師が共同でつくりだす教育実践の総括の場である。

◎印は特別支援学級行事 ○印は学校行事 □印は学年行事

1学期

- 始業式、入学式
- 奈良めぐり
- 前期生徒会意見発表、投票
- ◎ 5組新入生歓迎会（特別支援学級1年生を迎える会）
- 宿泊行事…2年臨海学習（2泊3日） 3年修学旅行（3泊4日）
…「活動班」については、特別支援学級でとりくむ
- 宿泊行事報告会…宿泊行事での学びを発表する。
- ◎ 教育実習—教生先生との対面式や、「ありがとうの会」も実施
- スポーツデー…通常学級に分かれて入り、個人種目や学年種目に参加する。
奈良電力鴻ノ池パーク陸上競技場(旧奈良市)鴻ノ池陸上競技場)にて

- ◎ 5組校外学習
- 1年生代表と5組との交流会

2学期

- 始業式、終業式
- 芸術鑑賞会
- 文化のつどい（2日間）…特別支援学級全員による演劇を発表する
- ◎ 奈良市5ブロック秋の社会見学
- ◎ 5組宿泊学習（1泊2日）…校舎に宿泊し、生活指導や自主的活動にとりくむ
- 1年各組と5組との交流会（11月~2月）…実行委員会をつくり、計画的に行う
- 社会見学
- 教育研究会…授業を公開し、授業研究を行う
- ◎ 日曜参観—授業参観と、親子で軽スポーツ
- ◎ 5組マラソン大会…3週間の耐寒かけ足後に実施する（男子1600m、女子1200m）

※2020年度は中止する行事もあります。

■卒業後の進路

近年の卒業生の進路は、
 奈良県立奈良東養護学校高等部、
 奈良西養護学校高等部、
 奈良県立高等養護学校 などです。
 この他に本学級の校区内に、奈良県立二階堂養護学校があります。
 2年生の2学期あたりから、高等部の見学会や教育相談などがはじまります。



3学期

- 始業式、卒業式、修了式、
- 平和のつどい
- ◎ 5組カルタ大会…生徒の学習課題を考慮して
各学年2グループに分かれて行う
- 奈良めぐり
- ◎ 5組なわとび大会…2学期末から自分の課題を決めて
練習した成果を発表する
- ◎ 奈良市5ブロック3年生をおくる会
- ◎ 5組3年生を送る会…3年生生徒と保護者を招待して、
「3年生をおくる会」を行う